

学校法人

西南学院

True to Christ

西南学院創立者
C.K.ドージャー

院



西南学院は、
今年
創立100周年を
迎えます。

西南学院とは

1916年、ヨーロッパは第一次世界大戦の渦中にあり、第6回オリンピック・ベルリン大会は中止となりました。米国サザン・バプテスト神学校を卒業したC.K.ドージャーは1906年に宣教師として来日し、日本にキリスト教教育に基づく学校の必要性を強く感じていました。そんな世界中が混



西南学院 第18代院長
G.W. バークレー

“Seinan, Be

沌としていた時代、1916年に福岡市大名町に
念願の「私立西南学院」(旧制中学)を開設しま
した。9人の教職員と104人の新入生で、福岡
における最初のキリスト教系の男子学校が開校し
ました。西南学院は1918年に大きな敷地を求
めて現在の福岡市早良区西新に移り、その後、高
等学部を開設しました。やがて、アジア・太平洋
戦争が始まり日米関係が悪化。キリスト教系の西
南学院に対する風当たりは強く、生徒や教師にとっ
て苦難の時代が続きました。戦後は再び国民の教
育に対する渴望から1947年に新制中学校を開
設。以降、新制高等学校、新制大学と次々に開設し、
現在ある西南学院の発展の基礎を形作りました。

大学では1971年から国際交流プログラムを
実施しており、現在20か国、56大学との国際交流
協定を結び、学生の交換留学、教授・研究員の交
流を行うなど、国際感覚を持った多彩な人の輩出
を支えています。

今や、保育所から幼稚園、小学校、中学校・高
等学校、大学および大学院まで揃った西南学院に
は約1万1千人が学び、創立者C・K・ドージャー
の遺訓“Seinan, Be True to Christ.”
「西南よ、キリストに忠実なれ」は建学の精神とし
て受け継がれ、現在も西南学院の精神的基盤と
なっています。

100 年のあゆみ

100 年の長い歴史のなかには多くの苦難もありましたが、時代に先駆ける開かれた教育機関として、成長を続けてきました。その歴史を、当時の写真とともにひも解きます。

1921

第1回中学部卒業式、 高等学部入学式を実施

大学の前身である高等学部を開設。また、同年に第 1 回中学部卒業式と高等学部の入学式に間に合うように西南学院本館が建てられました。現在は、大学博物館として親しまれています。



1916

創立時の生徒数は104名

「私立西南学院」(5年制中学部)として福岡市大名町(現在の中央区赤坂付近)で創立。男子中学校として104名の生徒でのスタートでした。現在の西新に移転したのは創立2年後、1918年のことです。



1913

舞鶴幼稚園は、1913年に開園

舞鶴幼稚園は宣教師 G.H. ミルズ女史によって福岡市荒戸に設立。当初は米国南部バプテスト宣教団の経営でしたが、1950年に西南学院の幼稚園となりました。



1947

1943

1928

1921

1916

1913

新制中学校・高等学校
・大学設置
早緑子供の園開設

1931年 リンドバーク夫妻来訪
1937年 ヘレン・ケラー女史来訪
学徒出陣

日曜日問題

高等学部開設

私立西南学院
設立

舞鶴幼稚園
設立

1947~1949

終戦後に新学制となり 再スタート

新学制による中学校、高等学校、大学が発足しました。また、大学と同じ時期に西南学院の保育所「早緑子供の園」を開設。西南学院の希望に満ちた再出発となりました。



1943

戦争でさまざまな苦難が

アジア・太平洋戦争では、西南学院からも多くの学生が戦地へ。米国南部バプテスト宣教団からの財政的支援が途絶え、宣教師の帰国、英文科の廃止など、苦難の時代でした。



1928ごろ

日曜日の対外試合禁止が 騒動を起こすことに

当時院長だったドージャーは日曜日を「主日」として学生が対外試合をすることを禁止しました。そのことで、ドージャーと学生達是对立。ドージャーは院長を辞任して西南学院を去ることになります。



and Next!

100 年に向かって～

SEINAN
GAKUIN

西南学院 100

1987

現在の小中高の校地を 福岡市から購入

福岡市が埋め立てた百道浜の一画約74,000㎡を購入。西南学院の充実・発展の布石となり、現在、小学校、中学校・高等学校の校地として活用されています。



1968~1971

大学紛争による混乱の時代

全国的に大学紛争の嵐が吹き荒れた時代。西南学院大学も例外ではありませんでした。校舎が封鎖されたり、火炎瓶が投げられるなど、大学が混乱した時代です。



1951~1953

大学最強ラグビー部として 全国にその名を轟かす

西南学院大学のクラブが大いに活躍した時代。ラグビー部が3年連続で全国新制大学ラグビー大会優勝。野球部も4年連続で全国大会出場、グリークラブは全日本合唱コンクール2位など、数々の実績を残しました。



2016

2010

1994

1987

1968

1951

西南学院
創立100周年

小学校開設

中学校・高等学校
男女共学
一貫教育実施

1986年 キング牧師夫人
C.S.キング女史来訪
百道浜校地購入

大学紛争

ラグビー部
全国大会3連覇

2016

次の100年に向かって

西南学院は、次の100年も見つめています。これまで支えてくださったすべての皆さまに「感謝」とともに、これからも建学の精神に立って皆さまとともに歩み続けます。

一粒の麦から、次の100年に向かって



2010

小学校を設置

小学校が設置され、ついに念願の保育所、幼稚園から大学・大学院まで揃う、総合学園となりました。2014年3月には、小学校から初めての卒業生を送り出しました。



1994~1996

女子生徒を受け入れ 新たな歴史を歩むことに

中学校、高等学校が1994年(高等学校)、1996年(中学校)にそれぞれ男女共学に。併せて1996年から中・高一貫教育を実施することになり、新たな一歩を踏み出しました。



Thanks a

～一粒の麦から、次の

西南学院を支えた 宣教師と キリスト者たち



大学博物館と聖書

キリスト教教育の継承

西南学院に在職した宣教師は、創立以来79人を数えます。西南学院の建学の精神は、創立者C・K・ドージャーをはじめ米国南部バプテスト外国伝道局（ミッシオン・ボード）から派遣された多くの宣教師や、その宣教師から信仰の薫陶を受けた日本人キリスト者たちによって守られ育まれてきました。しかし、その道は平坦なものではありませんでした。文化の違いによる混乱や、戦争による外国人排斥など苦難の道でした。ここに紹介する8人は西南学院を語る上でも重要な人物です。彼らの信仰心がいかに苦境を切り開いてきたか、その軌跡をたどってみましょう。

創立者C・K・ドージャーをはじめとする宣教師たちが1916年に男子中学校を創設、1921年には高等学部を開設し、順調な滑り出しに見えましたが、また日本の習慣とキリスト教の教えには大きな開きがありました。日曜日はキリスト教にとって「安息日」であり、礼拝を守るのが学校の方針です。当然スポーツも同様に日曜日の対外試合は禁止されており、これに学生が反発して1926年頃から対立が深刻化していきます。

1928年、学生の不満はついに爆発してしまい

SEINAN GAKUIN

ます。卒業を控えた4年生を除く学生が講堂で学生大会を開き、日曜日の対外試合の許可やドージャー院長の辞任を求めてストライキを決定しました。しかし、西南学院は日曜日の対外試合を認めませんでした。同年、野球部は日曜日に対外試合を決定し、解散させられます。ドージャーはこれらの問題の責任を取り、翌1929年に院長職を辞任して、その後は北九州で宣教活動に従事しました。院長職を引き継いだポールデンも問題を解決するには至らず、2年後に辞任して西南を去りました。

1937年に日中戦争が勃発し、キリスト教は批判的となり、外国人宣教師は帰国を余儀なくされました。残された教師波多野培根は「基督と愛国」と題して記念講演を行いキリスト者に対する間違った風評を和らげ、第4代院長水町義夫とともにキリスト教撲滅運動や戦時非常措置に伴う他校との統合問題などの、政界、軍部からの圧力に抗して西南学院を守り抜きました。

アジア・太平洋戦争終結後、戦前に在職していた宣教師の多くが再来日を果たし、敗戦による喪失感から立ち直るための大きな役割を担いました。中でもE・B・ドージャー、M・B・ドージャー、W・M・ギャロット、A・O・グレーヴスらの宣教師は、キリスト教教育や外国語教育に対して力を注ぎ、現在の西南学院の基礎を作り上げました。



ジョージ・ワシントン・ボールデン

George Washington Bouldin (1881-1967)

第3代院長

1930年、C.K. ドージャーの後任として第3代院長に就任したボールデンは、「日曜日問題」の解決に尽力したが、解決には至らず、2年で院長を辞任した。その後、静岡県御殿場、二の岡アメリカ村に落ち着き、その地でハム製造法などの農畜産業方法を教えながらキリスト教の伝道に従事した。



チャールズ・ケルシィ・ドージャー

Charles Kelsey Dozier (1879-1933)

創立者・第2代院長

1916年、幾多の苦難を乗り越えて、他の宣教師とともに「私立西南学院」を創立。第2代院長として尽力したが、1929年、「日曜日問題」の責任をとり、院長を辞任。北九州で宣教活動に従事する。1933年に狭心症で倒れ、病床で妻に「西南学院に、くれぐれもキリストに忠実なれと告げよ」(“Tell Seinan Gakuin to be true to Christ”)と言い遺した。これは西南学院の建学の精神として今も受け継がれている。



波多野 培 根

はたの・ますね (1868-1945)

高等学部名誉教授

同志社英学校で校長新島襄の感化を受け、19歳でキリスト教に入信。その後、1920年9月に西南学院高等学部教授に就任。西南学院においては役職の要請を固辞した。教職員や学生からの人望が厚く、キリスト教教育を掲げる西南学院の戦時中における精神的な支柱となる存在であった。



水 町 義 夫

みずまち・よしお (1885-1967)

第4代院長

C.K. ドージャーの依頼によって、1921年、西南学院中学部が最初の卒業生を送り出すにあたり、校歌を作詞した。戦時中、第4代院長として、西南学院と福岡高等商業学校、九州専門学校(戸畑市)の三校統合を計画した文部省に対し、「西南は、キリスト教学校であり、合併は絶対にできません」と断固として抵抗して西南学院の独自性を守り通した。



モード・バーク・ドージャー

Maude Burke Dozier (1881-1972)

第2代・第5代舞鶴幼稚園園長

夫C.K.ドージャーとともに来日してキリスト教伝道に従事。料理学校などを開いて夫を助け、夫が亡くなったあともキリスト教に基づく女子教育、家庭教育に力を注ぎ、舞鶴幼稚園の第2代及び5代園長や西南保姆学院（児童教育学科の前身）の創立に貢献した。1961年に「学校教育の振興及び教育者・宗教家としての活動の功績が顕著である」として第20回西日本文化賞を受けた。



エドウィン・バーク・ドージャー

Edwin Burke Dozier (1908-1969)

第9代院長

1908年にドージャー夫妻の長男として長崎市に生まれ、宣教師として1933年に来日。戦時中は、ハワイで日系人の宣教活動に従事し、戦後、再来日を果たして、西南学院大学の教員として貢献する。大学紛争の激しい時期にあって、誠意をもって学生に対応したが、院長在任中の1969年に永眠した。



ウィリアム・マックスフィールド・ギャロット

William Maxfield Garrott (1910-1974)

初代学長、第5代・第11代院長

1934年に宣教師として来日し、西南学院高等学部教員に就任。日本語に堪能で和服を着て尺八を吹き、日本食を好んだ。戦争が始まってからも1942年まで日本にとどまった。戦後は、新制大学の初代学長として西南学院大学の発展に尽力し、演壇に上がってスピーチをするなど印象的なパフォーマンスを演じた。



アルマ・オノリーン・グレイヴス

Alma O'Norean Graves (1907-2000)

大学名誉教授

1938年来日。西南学院高等学部で教鞭をとることとなったが、戦時中、一時日本を離れ、戦後、1947年に再来日した。その後、精力的に英語教育に取り組み、学生を指導してマッカーサー杯英語スピーチコンテストで優勝を果たすなど尽力する他、学術文化会E.S.S.の英語劇を指導し、本学における英語教育の向上に大いに貢献した。



①大学チャペル ②舞鶴幼稚園 クリスマス
③小学校 クリスマス点灯式 ④中学校・高等
学校 クリスマス点灯式 ⑤早緑子供の園 ツリー
点灯式 ⑥大学博物館(ドージャー記念館)

西南学院NOW

西南学院は、保育所、幼稚園から大学・大学院までを擁する全国でも数少ない総合学園です。

保育所から大学院まで一貫した理念に基づいて保育、教育をしています。

西南学院大学

1949年開設。人文・社会系総合大学です。開学当時からキリスト教に基づく人格教育を実践してきました。また、1971年に他大学に先駆けて国際交流制度を導入し、外国語教育をはじめとする国際教育の充実・向上を図っています。

長年にわたって培われた伝統は、社会的に高く評価されており、卒業生たちは、九州の経済界をはじめ、教育、マスコミ、法曹、福祉など多方面で活躍しています。

西南学院 中学校・高等学校

一人ひとりが授かった能力や個性を最大限に伸ばすことができる教育を目指し、中高一貫教育を実施しています。



6年間にわたるゆとりあるカリキュラムと豊かな環境の中で、生徒たちが存分に知能や能力を伸ばすと同時に、聖書に示されている価値観や人生観を学んだり、クラブ活動や国際交流、ボランティア活動等を通して、豊かな人格形成ができるように配慮した教育を実施しています。

高等学校では、全学年、毎日0限目から6限目まで7時間の授業が行われます(月曜のみ8時間)。多様化する大学入試にも対応できるように、習熟度や進度の違いに配慮して授業を実施しています。

知識の修得はもちろん、物事の良し悪しを判断する知恵と「自分にして欲しいことを隣人に行う」という積極的な生き方を身に付け、それをいかに社会に生かしていくかを学びます。

西南学院 小学校

2010年に開校した小学校は、西南学院の中で最も新しい学校です。心身ともに成長著しい小学校の課程において、キリスト教の精神に基づいた教育理念のもとに「隣人愛を育む」「知恵を育む」とを目標として、平和な未来を創る子どもたちの育成に努めています。

環境に配慮して設計された校舎内は最新の教育機器を備えており、教育の質的向上が図られています。



西南学院 舞鶴幼稚園

福岡市内で最も歴史のあるキリスト教主義の幼稚園です。「心ゆたかであくましいひかりのこ」を目指して、太陽と土と水と緑に触れながら感性豊かに育ちあう子どもたちを育成しています。一人ひとりの子どもの気持ちをくみ取ることができるよう、各クラスを複数担任で受け持っています。

思いやりの心を培いながら、個性豊かにのびのびと生きていく力を育む保育を実践しています。

西南学院 早緑子供園(保育所)

0歳児から6歳児までの園児が長時間生活する場として、家庭的な雰囲気ときめ細やかな育児を心がけています。

「神様に愛され守られて成長していく、一人ひとりの子どもを大切に」というキリスト教を礎とした保育理念を柱に、子どもたちが神様の深い愛に包まれている安心感を持ちながら、生きる力の基礎となる心の土台を育んでほしいと願い、保育を進めています。

- ① 大学2号館前 ② 高等学校スポーツフェスティバル
- ③ 大学ボランティア活動 ④ 大学留学生との交流 ⑤ 高等学校登校風景
- ⑥ 中学校・高等学校図書館 ⑦ 中学校クリスマス礼拝 ⑧ 小学校授業 ⑨ 小学校外国語活動
- ⑩ 舞鶴幼稚園ミニトマトの収穫 ⑪ 早緑子供園すくすく育つ乳幼児



西南学院

これからの100年

学校法人西南学院院長

G・W・バークレー

“Seinan, Be True to Christ.” (西南よ、キリストに忠実なれ) は、建学の精神として今日まで受け継がれてきました。西南学院の使命は建学の精神に基づいて、真実の探求および優れた人格の形成に励み、地域社会及び国際社会に奉仕する創造的な人を育てることです。

西南学院では100周年を迎えるにあたり、学生、生徒、児童、園児の学びの意欲を高めるための計画を進めています。その一環として、大学新図書館建設があります。これからの社会は国際化の進展にともない、専門分野の殻を破り、柔軟な思考、冷静な分析力、問題解決能力、行動力がさらに求められる時代です。西南学院では、外国語が堪能だけでなく、他者とのコミュニケーションが取れる中にも、人としてきちんとしたマナーで接することができる人を育てるために、今後も西南学院の特徴であるキリスト教の精神を生かした教育を行います。

SEINAN
GAKUIN

西南学院創立100周年記念式典

開催日/2016(平成28年)年5月14日(土)



2016年の西南学院創立100周年記念式典について、
以下のとおり開催に向けて準備を進めています。



詳細は、ホームページを通じて随時お知らせしております。

記念式典・講演会

入場無料
(招待者)

13:30~(開場12:30~) 福岡国際会議場

◎記念式典: ①未来宣言 ②建学の精神の継承と実行宣誓

◎講演会: 講師/中村 哲氏 [医師、ベシャワール会現地代表、ピースジャパン・
メディカルサービス(PMS)総院長・中学校卒業]

合同同窓会総会

有料
(共通チケット)
5,000円
(税込)

16:30~(開場16:00~) マリンメッセ福岡 3階サブアリーナ

※記念式典・講演会終了後、中学校、高等学校、大学の同窓会総会を合同で開催します。

15:00~ マリンメッセ福岡 2階海のモール

展示・イベントゾーンを設けていますので、
ごゆっくりお楽しみください。

記念祝賀会

18:00~(開場17:00~/終了20:30予定) マリンメッセ福岡 1階メインアリーナ

記念祝賀会テーマ『集え西南 愛と自由をたずさえて』

オール西南の出演者で100周年記念祝賀会を盛り上げます

在校生、同窓生によるステージアトラクション

◆西南学院高等学校: 吹奏楽部、合唱部

◆西南学院大学: 応援指導部吹奏楽団、応援指導部チアリーダー、チャペルクワイア、
フラウエン・コール、グリークラブ

◆同窓生: 西南学院ゴスペルクワイア

西南学院ゆかりのスペシャルゲストも出演予定

※プログラムは変更になる場合がございます。

本件について
お問い合わせ

100周年事業推進室 Tel.092-823-3186

E-mail/sw100th@seinan-gu.ac.jp

西南学院 100周年

検索

一粒の麦から、次の100年に向かって



西南学院

西南学院大学/西南学院中学校・高等学校/西南学院小学校
西南学院舞鶴幼稚園/西南学院早緑子供の園(保育所)
〒814-8511 福岡県福岡市早良区西新6-2-92
<http://www.seinan-gakuin.jp>

高いレベルの教育の実現には、教育環境の整備と
同時に、教育プログラムの改定や教育・研究にこれ
まで以上に力を注いでいく所存です。
これからの西南学院は今まで通り守るべきは
守り、変えるべきは変え、規模の大きさより、
「良き学校」を目指してまいります。